



第141号

発行所 (一社)千葉食品コンビナート 協議会事務局
発行責任者 増田 清次
所在地 千葉市美浜区新港 31
TEL 043 (242) 1655

空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう

年頭のご挨拶

(一社)千葉食品コンビナート協議会 会長 山根 学



平成二十九年の 新しき年を迎え、 謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

新年を迎え会員の皆様のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。皆様には、日頃より、千葉食品コンビナート協議会の運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我が国経済は、総論として、米国新大統領就任後の世界経済の先行き不透明な部分があるものの雇用・所得環境の改善傾向や各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復へ向かっておりませんが、消費は依然力強さを欠く状況であります。

食品についてはトランプ効果の円安による原材料の高騰が続き厳しい環境下にございます。

TPP(環太平洋経済連携協定)は、日本の国会で昨年十二月に承認をされました。然しながらトランプ次期米大統領はTPPから離脱する方針を示しており、トランプ政権の下での方針については懸念するところであります。

千葉食品コンビナートは消費者のニーズに応えるべく「安心で安全」な「食」にこだわり、首都圏をはじめ各地区に向けて豊かで安全な食品を安定供給する基地としての使命を担って活動しています。会員の皆さんとともに努

力してまいりたいと存じます。

昨年の千葉食品コンビナート協議会の活動は、新入社員研修会を四月に開催し五社二十五名の参加、フォーアツプ研修は十月に終えました。

スポーツ関係は、今年で第四十九回大会となる伝統と歴史ある野球大会は、今年も敗者復活戦を導入するなど活性化を図った大会となりました。ゴルフ大会は第八十六、八十七回大会を開催し、参加人数も増え意義ある大会でした。

食品工業団地の環境美化をめざし、会員各社のご協力を得まして、毎月一回定期的に清掃活動等を実施しております。更に活動を継続して、食品コンビナート地区の環境美化に繋がればと考えています。本年も同様の行事を予定しています。会員の多くの皆様のご参加とご協力をお願い申し上げます。

新港周辺地域では、当協議会も参加しています新港地区連絡協議会(七団体で構成)の活動は、昨年六月の総会では千葉市長の講演が行われました。その他千葉市との意見交換会、新港地区における経済施策、交通施策、環境施策、防犯・防災対策などの諸問題について意見交換会等を行ってまいりました。

千葉食品コンビナートは、設立以来、消費者のニーズに応えるべく、安全で安心な食にこだわり、食品を安定供給する基地としての役割を担って活動しています。これからも会員企業連携のもと、引き続きその使命を果たすべく、各社の協調体制のもと、食品製造業の振興、千葉みなと地区周辺の活性化の振興に努めてまいります。

今後とも関係省庁のご指導・ご鞭撻、

会員の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げますとともに、会員各社のますますのご発展と、皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



平成二十九年 元旦

会長 山根 学

副会長 沼 隆志

常務理事 市川 孝博

理事 加藤 文明

上田 恵治

沼山 勝己

飯塚 裕之

白鳥 悟嗣

村川 衛

金澤 範和

横川 聡

百瀬 清一

小野 守

中島 照次

能勢 信幸

坂田 康朗

前原 章二

高岡 良史

石井 壽久

増田 清次

事務局長

# 年頭メッセー

千葉県知事 森田 健作



明けましておめでとうございませう。一般社団法人千葉食品コン

ナート協議会の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進に御理解、御協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

本品において食料品製造業は、製造品出荷額一兆円を超える主要な産業です。中でも千葉食品コンビナートは、国内でも最大規模の食品コンビナートであるだけでなく、消費者のライフスタイルの変化やニーズの多様化に対応しつつ、品質向上や安定供給に努められ、日本の食を支える大きな役割を果たしてこられました。

山根会長をはじめ、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会会員の皆様の不断の努力に対し深く敬意を表します。

さて、東京オリンピック・パラリンピックにおいて、幕張メッセで開催される七競技に続き、昨年、オリンピックのサーフィン競技の会場が宮町の釣ヶ崎海岸に正式に決定しました。また、今年には北千葉道路の印西市若

萩・成田市北須賀間が開通します。さらに、来年度開通予定の外環道千葉県区間に加え、北千葉道路、圏央道の未開通区間について、一日も早い開通に向けて取り組んでいるところです。

こうした東京オリンピック・パラリンピックの開催や広域道路網の整備を契機として、人・物の流れを活性化させ、県経済の更なる発展につなげるとともに、その効果を次世代にしっかりと引き継いでいきます。

本年も、首都圏、そして日本をリードし、県民が「くらし満足度日本一」を実感し、次世代に誇れる「日本一の光り輝く千葉県」の実現に向けて全力で取り組んでまいりますので、御理解、御協力をお願いいたします。

結びに、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますの御発展と、会員企業の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

# 年頭のご挨拶

千葉市長 熊谷 俊人



一般社団法人千葉食品コンビナート協議会の皆様、明けましておめでとう

ございます。

輝かしい新年を、健やかに迎えたいことと、お喜び申し上げます。

皆様には、日頃より、山根会長を中心に一致協力され、食品の安定供給を中心に市民生活の向上に大きく貢献されておりますこと、また、千葉市経済の振興・発展はもとより、市政各般にわたり多大なるご支援・ご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

昨年、リオ2016オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、中でも、パラリンピックの自転車、水泳、ウィルチェアラグビーの三競技で、本市ゆかりの五人の選手が見事、メダルを獲得するなど、市民に夢や感動を与えてくれた年でありました。

その一方で、四月に発生した熊本地震をはじめ、台風や大雨による被害など、地域における防災・減災対策の大切さを改めて感じた一年でもありました。

市政に関しましては、千葉開府八九〇年を記念して、千葉氏ゆかりの都市を招いてサミットを開催するなど、十年後の開府九〇〇年に向けた取り組みを開始するとともに、地方創生の総合戦略や「千葉駅周辺の活性化ブランドデザイン」、「海辺のブランドデザイン」を策定するなど、まちづくりの方向性を明確にしたほか、国家戦略特区の指定を受け、ドローンによる宅配サービスの実証実験など、先進的なまちづくりの実現に向けた取り組みを進めることができました。また、JR

千葉駅の新駅舎開業やモノレール連絡通路の完成など、これまでの取り組みが結実する年でありました。

迎えました本年は、各区役所にワンストップサービスを行う窓口を開設するとともに、コンビニ端末での証明書類の交付を開始するなど市民サービスを向上させ、行政手続きにかかっていた時間を市民の皆様が大幅にお返すための取り組みをスタートします。

また、地域経済の活性化への取組みに関しましては、新規立地のみならず、施設の増設・建替えなどの投資に対する補助制度により、引き続き積極的な企業立地の促進を目指しており、特に、食品関連産業には、補助対象期間を通常より延長する優遇措置を設けるなど注力して取り組んでおります。このような施策を通じ、企業立地補助制度の利用実績は堅調に推移し、市内工業団地の分譲率も上がっていることから、民間活力を導入した新たな産業用地の整備も進めてまいります。

本年も、九十七万市民の皆様お一人おひとりが明るく将来に希望を持ち、千葉市が魅力と活気に溢れるまちとしてさらに発展するよう、市政運営に全力で取り組んでまいりますので、市政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたしまして、ご挨拶いたします。

# 平成二十九年千葉食品コンビナート 新年賀詞交換会



山根会長挨拶

平成二十九年千葉食品コンビナート新年賀詞交換会が一月十二日午後五時三十分からオークラ千葉ホテルにおいて、会員一四四名と過去最多の参加者が出席して開催されました。年頭にあたり、山根会長から次の内容の挨拶がありました。

「昨年はコンビナートの運営に対し、会員各位に感謝申し上げます、本年もよろしくお願い申し上げます。食品コンビナートの賀詞交換会に多くの方々にご参加いただき、誠に有難うございます。



沼副会長乾杯

「昨年はコンビナートの運営に対し、会員各位に感謝申し上げます、本年もよろしくお願い申し上げます。食品コンビナートの賀詞交換会に多くの方々にご参加いただき、誠に有難うございます。



賀詞交換会風景

利しました。今年は、五十回大会記念大会となります。是非ご参加ください。今年も、昨年同様な行事を進めてまいりたいと存じます。皆様、今年一年最高の年になりますようまた、千葉食品コンビナート協議会にご協力を賜ることを皆様にお願ひしご挨拶とさせていただきます」

続いて、沼副会長からは「会長の挨拶にもありましたが、今年は何かと大変振り回される年となるかと思いが、食品業界は、どんな変化に対しても対応できるものと思っております。各社の発展を祈念して」との音頭で乾杯。

ゲストとして、新入社員研修の講師、目賀田様からは「新入研修は二十年となります、一期生が様々な役割につき



目賀田先生



高木取締役



堤副理事長



河野理事長



くじ当選  
山崎製パン執行役員上田工場長

ご活躍されております。新人研修会には是非、見学をして頂きご意見をいただきより良い研修にしたいと存じます」つづいて、CFC野球大会に協力をいただいている千葉市野球協会理事

長、河野様からは、「第一回大会から審判をしております。敗者復活戦を取り入れて活性化を図っております」次にCFC送迎バスでお世話になっているミズノ興業の高木取締役からは「安全・安心の運行、また、バスのご用命は是非当社へ」とPR。恒例となった福引では、昨年より三本多い三十一本。三年連続当せんの方、O会社では出席者全員が当せん等、交歓会は和やかなうちに進み、結びは山田副会長から「二〇一七年は新しい動きが芽生え、変化の年、腰を据え、地に足をつけて進めてまいります」と盛大な一本締めとなりました。



山田副会長締め



**CFC 野球大会前夜祭**

試合に先立ち九月二十五日(金)に「ホテルポートプラザちば」において、会長、副会長、部長出席のもと、開会式及び前夜祭が行なわれ、昨年優勝チームの日新化工チームから、優勝旗返還、レプリカ贈呈式後、各チームのキャプテンから今回の大会への意気込みが宣誓され、和やかな時間を過ごしました。



**野球大会結果**

第四十九回千葉食品コンビナート野球大会は、十一月十三日(日)新港運動公園で準決勝・決勝戦が行なわれ、決勝戦は山崎製パンチームと敗者復活戦で勝ち上がった日本通運チームが対戦。山崎製パンチームが二年ぶり十三回目の優勝を飾った。  
三位には準決勝でサドンデスで敗退した白鳥製薬チーム。

**《決勝戦》**

日本通運	0	0	2	0	0	0	0
山崎製パン	2	0	0	1	1	0	0
(日) 安井、栗原—早坂							
(山) 村田—内山							
△本塁打	山崎(日)						
二塁打	内山(山)、高橋(日)、梅田(日)						

決勝戦は、山崎製パンが一回の裏五番内山のレフト前ツーベースで二点を先制。日本通運は三回二番、山崎の本塁打、続く三番から五番までの連続ヒットで一点を上げ同点とした。

山崎製パンは、四回裏エラーと死球で一点を加点。五回裏にもエラーで一点を上げた。山崎製パンの村田投手は、四回以降ヒットを与えず好投した。

優勝監督は、山崎智也監督(山崎製パン)最優秀選手は、村田雅季投手(山崎製パン)打撃賞は、内山雅之選手(山崎製パン)、闘賞はホームランを含む

二安打の山崎雅史選手(日本通運)が選出された。  
なお、決勝戦の結果は、平成二十八年十一月三十日、千葉日報千葉版(15面)に掲載されました。



優勝  
**山崎製パンチーム**

準優勝  
**日本通運チーム**

第三位  
**白鳥製薬チーム**



準優勝 日本通運チーム

優勝 山崎製パンチーム

《第一回戦》

◎十月二日(第一試合)

球場はすべて新港運動公園野球場

△一回戦(第一試合)

日本通運	2	0	0	1	0	3
古谷乳業	0	0	0	0	0	0
<hr/>						
	0					3

(六) 回タイムオーバーゲーム

(日) 安井・栗原―早坂

(古) 原―石川

日本通運は初回三連打で二点を先制、五回にも一点を加点。古谷乳業は四回に満塁のチャンスに一本がでず。五回にも連続安打でノーアウト一塁二塁としたが無得点。

△一回戦(第二試合)

白鳥製菓	2	1	4	3	0	10
日新製糖	0	1	1	0	0	2
<hr/>						
	2					10

(五) 回タイムオーバーゲーム

(白) 三田―土代

(日) 川島―寺西

白鳥製菓は初回死球とヒットで二点を先制。二回以降も打線がつながり着実に加点し十得点を上げた。

日新製糖は、好投手の三田から七本のヒットを打ったが、九三振を喫して二点に抑えられた。

△一回戦(第三試合)

日新化工	0	0	0	0	0	0
山崎製パン	1	3	2	4	×	10
<hr/>						
	10					0

(五) 回タイムオーバーゲーム

(日) 高野―国島  
(山) 中野・村田―武田

山崎製パンは、打線がつながり毎回得点を重ねた。守っては、中野、村田の完封リレー。日新化工は、ヒット三本に抑えられた。

△一回戦(第四試合)

千葉製粉	0	0	0	0	1	1	
日清製粉	0	0	0	1	2	×	3
<hr/>							
	3						1

(六) 回タイムオーバーゲーム

(千) 鈴木―蔵下

(日) 越川―仲西

日清製粉、越川と千葉製粉、鈴木の手戦となった。四回裏日清製粉は三番仲西の三塁打でチャンスを作り、斎藤の内野ゴロの間に先制。五回暴投で二点を加点。千葉製粉は六回表満塁としたが一点止まり。日清製粉は千葉製粉の反撃を抑えて逃げ切った。

《第二回戦》

◎十月二日(第一試合)

ニニポルト産業	0	0	0	0	0	0
白鳥製菓	0	4	1	3	×	7
<hr/>						
	7					0

(二) 岡本―飯田

(白) 三田・松坂―石井(昌)・平山

白鳥製菓は、二回相手の四球と死球と適時打で四点を先制。三回も相手エラーで一点を加点。四回にも六番土藤の三塁打で三点を加点。

ニューポート産業は、三田・松崎の投手リレーで三安打完封に抑えられた。

△第二回戦 (第二試合)

日清製粉	0 0 0	0 0 0	0
新東日本製糖	0 0 2	0 0 ×	3

(六) 回タイムオーバーゲーム)

(日) 越川・山本―田岡

(新) 奥村―大岡

新東日本製糖は、三回二番中村の三塁打で一点先制。四番早川のタイムリーで加点した。日清製粉は、五回まで相手奥村投手に二安打と抑え込まれていたが、六回、ノーアウト一、二塁としたが、牽制球アウトなどで残塁。

《敗者復活戦》

第三試合

古谷乳業チーム対日新化工チームは、古谷乳業の不戦勝。

◎ 十月二日 (第四試合)

千葉製粉	3 0 0 0 1	4
日新製糖	4 0 0 0 1 ×	5

(六) 回タイムオーバーゲーム)

(千) 鈴木―蔵下

(日) 小林・寺西―川島

日新製糖チーム六年ぶりの勝利

千葉製粉は初回、死球、エラー、悪送球などで三点を先制。その裏、日新製糖は四球と悪送球などで同点とし、七番茂見の三塁打で逆転。千葉製粉

は四回五回と満塁機を活かせず、六回は三番岩下の犠牲フライで同点とした。

日新製糖は六回裏に連打で満塁とし、代打川原の中前打でサヨナラ勝ち。

《第三回戦》

◎ 十月十六日 (第一試合)

第一試合

白鳥製薬チーム対日本通運チームは、白鳥製薬の不戦勝。

(第二試合)

新東日本製糖	0 0 0	0 0 0 0	0
山崎製パン	0 0 2	0 0 2 ×	4

(新) 林―水上

(山) 中野―作山

山崎製パンチームは、四球、送りバントで二、三塁とし、石井の三遊間ヒットで二点を先制。六回にも死球、四球で塁を埋め、一番中島のライトオーバー二塁打で二点を加点。新東日本製糖は、六回表一アウト二塁三塁としたが好機を生かせず無得点。新東日本製糖は、山崎製パン、中野投手の四死球無、散発三安打の好投で完封負けを喫した。

《敗者復活戦》

(第三試合) 十月十六日

古谷乳業	4 0 0	2 0 3	9
ニューポート産業	0 0 0	0 2 1	3

(六) 回タイムオーバーゲーム)

(古) 原―本村

(二) 斉藤―中村

古谷乳業チームは、初回三番原の二塁打で一点先制。エラーで一点を加点。七番鈴木は二点二塁打で四点を上げた。四回にも死球とエラーで二点を加点。六回には連打で二点を上げた。ニューポート産業チームは、塁には出るが得点ならず、五回裏に五番佐藤の適時打で二点、六回に一点を上げ粘りを見せたがタイムオーバーとなった。

第四試合

新東日本製糖チーム対日清製粉チームは、新東日本製糖の不戦勝。

《第三回戦》

◎ 十月三十日 (第一試合)

山崎製パン	0 2 5 0 0	7
白鳥製薬	0 0 0 0 0	0

(五) 回タイムオーバーゲーム)

(山) 村田―内山

(白) 松坂―石井 (昌)

山崎製パンチームは二回八番川渕の中前打で二点を先制。三回にはエラーと四者連続タイムリーでこの回一挙に点を追加とした。白鳥製薬チームは、毎回出塁するが、封殺で完封負けを喫した。

《敗者復活戦》

(第二試合) 十月三十日

古谷乳業	0 0 0	0 0 0	0
日本通運	1 1 1	0 0 3	6

(六) 回タイムオーバーゲーム)

(古) 原―石川

(日) 伊藤―早坂

日本通運チームは、相手エラーからみでの六点。古谷乳業チームは、五番岩淵のヒット一本のみと、日本通運の伊藤投手の好投に完封負けを喫した。

《敗者復活戦》

(第三試合) 十月三十日

日本通運	0 1 0	2 0 0	0
新東日本製糖	0 0 0	0 0 0	1

(日) 安井、栗原―早坂

(新) 奥村―大岡

日本通運チームは、二回相手エラーで一点を先制。四回には三番先頭山崎のセンターオーバーの二塁打を足掛かりにエラーとタイムリーの二塁打を二点を加点。新東日本製糖は七回一点を返し、なおも一塁、三塁を埋めたが、追加点を奪えず。

《敗者復活戦》

(第一試合) 十一月十三日

日本通運	0 0 0	0 0 0	0
白鳥製薬	0 0 0	0 0 0	0

(日) 伊藤―早坂

【CFC野球大会優勝回数】

順位	チーム名	優勝回数	準優勝回数	第三位回数	合計
1	山崎製パン	13	7	4	24
2	白鳥製菓	9	4	3	16
3	日本通運	7	14	3	24
4	千葉製粉	5	4	9	18
5	日清製粉	3	1	8	12
6	ニューポート産業	2	0	0	2
7	千葉市役所	2	1	2	5
8	千葉県食料	2	1	0	3
9	千葉市消防局	2	0	0	2
10	千葉県漁連	1	3	3	7
11	新東日本製糖	1	1	3	5
12	日新化工	1	0	0	1
13	横河橋梁製作所	1	0	0	1
		49			



見ごたえのある投手戦となった準決勝は、日本通運がヒット一本、白鳥製菓がヒット二本で〇対〇のままサドンデスでの決着となった。三対一で日本通運が決勝戦へ駒を進めた。

(白) 三田一石井 (昌)



## 第87回 CFCゴルフ大会

第八十七回CFCゴルフ大会は、平成二十八年十月二日(日) 袖ヶ浦カンツリークラブ新袖コースにおいて行われた。  
当日、天候に恵まれ絶好のプレー日となりました。参加者は二十一名となり、初参加は三名で懇親を深めた大会となりました。  
優勝は金澤範和氏(サミット製油株)がネット八十で優勝。準優勝には山田修氏(日本タンクターミナル株)三位にはベスグロ八十六の好スコアで平野啓二氏(サミット製油株)が獲得した。



左右 優勝の金澤氏、準優勝の山田氏



## 第二十二回

# 新入社員合同研修会

(新入社員フォローアップ研修)

平成二十八年十月六日(木)・七日(金)の二日間、千葉市生涯学習センターにおいて新入社員フォローアップ研修会が開催されました。  
講師は春の新入社員研修と同様、オフィスプレイズの日賀田美奈子先生です。参加者は四社二十二名で実施いたしました。

四月の研修では、基本の習得、特に社会人として求められる様々なコミュニケーション力を習得するなど、社会人としての基本的な要素を目的に行われました。

### フォローアップ研修では、

- ・キャリアデザイン
- ・いきいきと働き、辞めないために六ヶ月を振り返ってチャレンジ目標の成果発表。
- ・仕事のやりがい・新人研修で役立つこと・追加してほしいこと
- ・組織で働くということ(疑似体験組織Kゲーム/ディスカッション/発表)
- ・目的確認の重要性・ハウレンソウや指示の受け方・報告の仕方・コミュニケーションスキルVC&NVCの



重要性を再認識  
・問題解決の流れ、提案の仕方学ぶ  
・コミュニケーション 聴くこと・伝えること・目的を理解することの重要性  
(図形伝達ゲーム 二回実施 ディスカッション/発表)

**強調項目**

フォロー研修では、組織人として、基本がいかに重要かを再確認して頂き、キャリアを積み、生き生きと働く為の意識づけとバーバルコミュニケーション（言葉遣ったコミュニケーションスキル）を中心に磨く時間としました。

特に、会社にも慣れ、少しずつ仕事も任せられるようになってきた今頃は、報告・連絡・相談の仕方について悩む時期です。

また、最近の傾向として新人を受け入れる側から『言われたことはするが



一歩踏み込んで仕事をする姿勢が足りない』という話をよく耳にします。

新人という意識から、先輩への準備としてプロとして、目的を理解し自ら積極的に関わることの重要性に気づく内容構成としました。

チャレンジシートにおいても、印象面はもとより、具体的なコミュニケーション力「仕事の全体像を掴んだうえで目の前のことを真摯に行う力」が必要となってきたことが伺われます。その点に注力をし、実施しました。勇気をもって発言することをくり返し伝えました。



**\* 今後の仕事に対する姿勢**

- ① 基本（5W1H・Howレンソウ）を忠実に取り組む。
- ② 優先順位を考慮して行動する。
- ③ 指示待ちをやめ積極的に行動する。
- ④ 相手の立場になって物事を考える。
- ⑤ まわりとの情報を共有し協力しあい計画的に仕事に取り組む。
- ⑥ あと半年で、先輩に頼られる先輩になれるよう努力する。
- ⑦ 問題等が発生したときは、先輩と連携し解決することに心掛ける。



高岡部会長から修了書の授与

- ⑧ 相手に自分が伝えたい事を分かりやすく伝えることを心掛ける。
- ⑨ ミスをしたとき「なぜ」をくり返し創意工夫して会社に貢献できるようにする。
- ⑩ 視野を広げた情報収集を行う。
- ⑪ 常に問題意識を持ち考えて行動する。
- ⑫ まだわからないことがあるので、先輩に積極的に聞き、報告はわかりやすく伝える。
- ⑬ 積極性をもって仕事に当たる。
- ⑭ 不測の事態には、臨機応変に対応する。

以上、抱負等があり、新入社員を卒業しました。

修了書の授与があり、目賀田先生からは、「この半年間で皆さんすばらしく成長したと感じられます。今後は失敗を恐れずに活躍することを願っております」とのメッセージがありました。



# 平成二十八年度 計量研修会開催

千葉食品コンビナート協議会

計量士 児玉 眞次

## 計量研修会開催会社

- ①平成二十八年十二月二十二日(木) サミット製油株式会社
- ②平成二十九年二月七日(火) 計量部会開催予定 (計量法の改正についての研修)

## 計量研修会開催内容 計量器検査に関する基礎知識

- I 質量計(はかり)の基礎知識
- II はかりの検査
  - 特定計量器
  - 自動はかり
  - (ホッパースケール)
  - 税関検査

計量社内研修会をご希望の企業は、千葉食品コンビナート協議会にお申込みください。

# 千葉県臨海北部工業連絡協議会に参加して

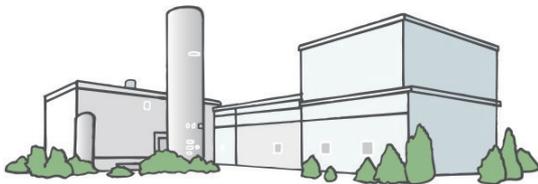
平成二十八年度千葉県臨海北部工業連絡協議会(千葉県商工労働部産業振興課産業企画室が事務局)は、十月二十七日に研修会(県内視察)で(株)ジャパンディスプレイ茂原工場(津井製薬(株)関東工場(千葉県茂原市)を見学しました。当協議会からの参加者は十四名。千葉県からは木村室長も参加致しました。

ジャパンディスプレイは、中小型ディスプレイ事業を営むソニー、東芝、日立の三社を統合し、平成二十四年四月に事業を開始。生産薄型・軽量・低消費電力、高品位表示が可能なディスプレイを実現するため、様々な技術を導入。世界最高クラスの高精度ディスプレイのプロトタイプも発表しております。午後からは、津井製薬に移動。津井製薬は、医薬品の製造販売当の事業を行っており、生活習慣病治療剤、抗がん剤等医療用医薬品及び一般用医薬品を取り扱っている。また、将来のジェネリック医薬品のさらなる需要に対し、予備スペースを有しており、生産能力増強が可能。

省エネ対応の設備・製造機器の導入、敷地内の緑化、地域との共存、環境負荷への配慮が認められ昨年三月、医薬品工場として初めて「千葉県建築文化賞」を受賞。両社とも、工場見学用に建築されており、チリひとつない清潔さが感じられました。

## \*千葉県臨海北部工業連絡協議会

千葉県商工労働部産業振興課産業企画室が事務局となり、千葉市、習志野市、船橋市、市川市及び浦安市の各、団体で構成されており、研修会、県内、県外視察研修(工場見学等)を実施している協議会です。



## 環境美化活動

食品工業団地内の環境美化を目指し、道路上の「空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨て」をなくす活動を平成十九年四月から実施してまいりました。会員各社のご協力によりまして活動の成果を上げています。

具体的な活動は、毎月第三水曜日に九時から三十分を一斉清掃日といたします。

今年度も活動を継続して環境美化に努めたいと考えています。

なお、この活動については、農林水産省、千葉県に提出の「食品工業団地実施状況報告書」にも記載しております。

環境美化活動に会員各社のご理解・ご協力をお願い致します。

(陸上部会)

一人ひとりの心掛けで、町を美しく...

空き缶・タバコ・ごみの投げ捨てはやめましょう。

(社)千葉食品コンビナート協議会

毎月第三水曜日 一斉清掃実施

# 一般社団法人 千葉食品コンビナート協議会 会員一覧

平成29年 1 月 1 日現在

NO	事業所名	郵便番号	所在地	電話番号
1	刈ヱン外酵母工業株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8-2	043-244-6111
2	株式会社 関電工 配電本部 千葉配電支社	261-0002	千葉市美浜区新港 46	043-244-5215
	〃 東関東営業本部 千葉支社	260-8558	千葉市中央区新宿 2-1-24	043-370-4659
3	関東港業株式会社 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港 58-2	043-241-1721
4	関東砂糖株式会社 (本社)	104-0033	東京都中央区新川 2-9-1 新川 KHビル 4 階	03-3555-1900
	〃 千葉支店	261-0002	千葉市美浜区新港 13	(代) 〃
5	サミット製油株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 38	043-242-3351
6	サミット美浜パワー株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 35	043-238-7997
7	白鳥製菓株式会社 (本社)	275-0024	習志野市茜浜 2-3-7	047-453-3161
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 54	043-242-7631
8	新東日本製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 36	043-242-8641
9	大東製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 44	043-302-3108
10	千葉共同サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 16	043-241-1231
11	千葉県米穀株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 10	043-242-6151
12	千葉製粉株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-241-0111
13	千葉埠頭サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-248-2226
14	株式会社 ニチレイフーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 9	043-248-2107
15	日新製糖株式会社	103-8536	東京都中央区日本橋小網町 14-1	03-3668-2422
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 52	(代) 〃
16	日清製粉株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8-1	043-246-7101
17	一般財団法人 日本穀物検定協会	261-0002	千葉市美浜区新港 60-2	043-241-9308
18	日本サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 3-2	043-241-0316
19	日本タンクターミナル株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 2-1	043-238-6211
20	日本通運株式会社 千葉中央支店	261-0002	千葉市美浜区新港 153	043-247-0202
21	日本甜菜製糖株式会社	108-0073	東京都港区三田 3-12-14 ニッテン三田ビル	03-6414-5522
	〃 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港 30	043-301-7714
22	ニューポート産業株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 50	043-246-5502
23	株式会社 ネオテック	261-0002	千葉市美浜区新港 28-1	043-247-9101
24	株式会社 フロンティア	261-0002	千葉市美浜区新港 42-4	043-301-8338
25	古谷乳業株式会社	260-0026	千葉市中央区千葉港 7 番 1 号	043-241-0331
26	不二製油株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 35-1	043-204-3399
27	株式会社 マルハニチロ物流 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港 1-3	043-241-6111
28	株式会社 美浜フーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 12	043-247-1553
29	ミヨシ油脂株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 2-5	043-247-3440
30	向島運送株式会社 千葉美浜事業所	261-0002	千葉市美浜区新港 27	043-203-5201
31	山崎製パン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 22	043-246-7111
32	理研ビタミン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 56	043-243-1122
	( 計 32 社 )			